



管内概要

令和3年度



青森県 下北地域県民局 地域整備部

青森県下北地域県民局 地域整備部

管内図



地域の概要

当部は、むつ市、大間町、東通村、風間浦村、佐井村の1市4町村の県土整備を担当しています。管内の面積は約1,416km²で青森県の約15%を占め、人口は約67千人と県全体の約5%です。

下北半島は斧のような形をしており、東は太平洋、北と西は津軽海峡、南は陸奥湾とほぼ海に囲まれています。また、ブナやヒバなどの山地が大部分を占め、北限のニホンザルやニホンカモシカなどが生息するほか、恐山や仏ヶ浦などの景勝地、加えて薬研、湯野川、下風呂等多数の温泉を有する等、国内でも有数な豊かな自然環境に恵まれています。

気候は半島の東部と西部で異なり、東部は太平洋側気候に属し、晩春から夏にかけて偏東風（やませ）が吹き冷涼な日が多く、一方、西部は日本海側気候に属し、冬季は北西の季節風の影響で積雪が多く、2月下旬の恐山では2m前後に達しますが、沿岸部の積雪は概ね1m以下となっています。

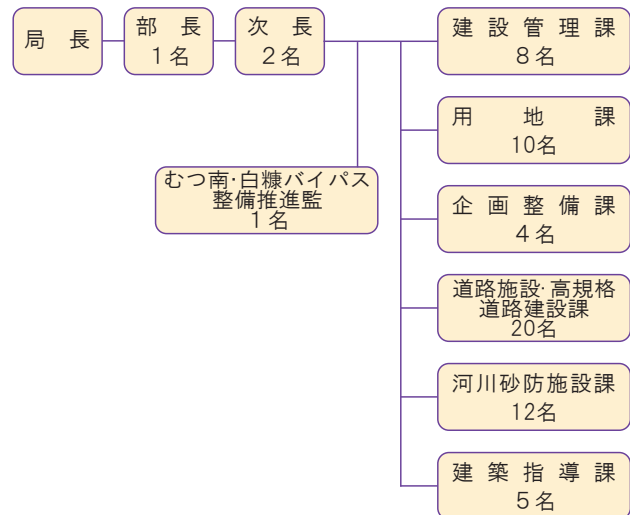
また、大間まぐろ、佐井のウニ、風間浦のあんこう、東通牛など、下北半島の食は全国から注目を集めており、今後の地域振興が期待されています。

管内市町村概要

市町村名	区分	面積(km ²)	人口(人)
むつ市		864.12	53,393
大間町		52.10	4,612
東通村		295.27	5,809
風間浦村		69.55	1,644
佐井村		135.04	1,804
管内計		1,416.08	67,262
県全体		9,645.64	1,225,034

※面積 R3.1.1現在
令和3年全国都道府県市区町村別面積調(国土地理院)
※人口 R3.3.1現在
青森県の推計人口(統計分析課)

組織



合計63名(定数外を含む)

令和3年度事業費調べ

令和3年4月1日現在(千円)

年度	事業名	道路	河川	ダム	砂防	海岸	港湾	建築	災害	計	
R2	補助事業	最終	10,513,132	1,323,000	0	764,100	1,281,000	225,985	0	-	14,107,217
		当初	5,626,252	427,000	0	492,200	860,000	46,000	0	-	7,451,452
	単独事業	最終	2,609,267	456,185	50,023	47,667	106,475	75,016	62,416	-	3,407,049
		当初	2,558,188	446,185	46,545	47,667	106,475	47,524	63,250	-	3,315,834
計	最終	13,122,399	1,779,185	50,023	811,767	1,387,475	301,001	62,416	-	17,514,266	
	当初(A)	8,184,440	873,185	46,545	539,867	966,475	93,524	63,250	-	10,767,286	
R3	補助事業	3,480,537	402,000	0	399,000	210,000	233,000	96,361	-	4,820,898	
	単独事業	2,373,413	314,015	47,406	100,014	154,571	53,632	56,996	-	3,100,047	
	計(B)	5,853,950	716,015	47,406	499,014	364,571	286,632	153,357	-	7,920,945	
対前年度当初比(B/A)		71.5%	82.0%	101.8%	92.4%	37.7%	306.5%	242.5%	-	73.6%	

(注) R3予算については、内示ベース。R2補正予算は、R2最終欄に含まれます。

道路

当部では国道2路線236.9km、県道21路線210.6kmを所管しており、道路改築事業や交通安全施設等整備事業、災害防除事業等のほか、道路維持・管理及び、除排雪、防雪柵設置、消融雪溝等安全・安心な道路環境の確保を行っています。なお道路管理工事については災害対応や除雪、道路施設の維持管理等について迅速かつ効率的に進めるため、地域に精通した建設業者の共同企業体を活用する「地域維持型JV制度」により行っています。

当管内の幹線道路は、国道279号と国道338号の2路線あり、半島周回道路を形成しています。野辺地からの国道279号と八戸からの国道338号はむつ市内で交差し、279号は風間浦村を経て、338号は脇野沢を経て各々大間町へ通じています。

現在整備中のバイパスは、むつ南(国道279号)、大湊Ⅱ期(国道338号)及び白糠(国道338号)の3バイパスです。このうち、むつ南バイパスは平成15年に着手し、用地取得を完了したほか、令和元年度に「むつ尻屋崎IC」から「むつ東通IC」までの1.3kmを部分供用しました。引き続き残り区間の工事の促進を図ります。また、令和2年度に事業完了となった二枚橋バイパスは、約1.5kmの既供用済区間を含む、全体約3.6km区間について令和2年12月15日に供用開始いたしました。

さらに、下北地域広域避難路確保対策事業として薬研佐井線の1.5車線の整備、川内佐井線の通年通行確保事業を継続しています。また、広域避難路A～DルートのうちAルートにおいて風間浦村道古野・大川目線を県代行業業により平成28年度に着手しているほか、Bルートにおいて令和2年度より国道279号木野部工区の新規着手、整備促進を行っております。



国道279号 むつ南バイパス



国道279号 二枚橋バイパス

道路 令和3年度 主要事業概要

(単位:百万円)

事業種別	事業名	施工箇所	全体計画	令和2年度迄(うちR2補正)	令和3年度予定	摘要
道路改築	国道279号道路改築事業(むつ南BP)	むつ市田名部	H15～事業費延長幅員 21,100 9,010m 7.0(13.5)m	事業費 17,784(2,355) 調査・設計・用地・工事	事業費 1,170 調査設計	
	国道338号道路改築事業(大湊Ⅱ期)	むつ市大湊	H20～事業費延長幅員 2,497 3,670m 6.5(16.0)m	事業費 1,848 調査・設計・用地・工事	事業費 300 用地買収・調査・設計	
	国道338号道路改築事業(白糠)	東通村白糠	S62～事業費延長幅員 9,717 6,680m 6.0(11.5)m	事業費 7,280 調査・設計・用地・埋蔵文化財調査・工事	事業費 95 用地買収・調査・設計	
道路災害防除	国道279号道路災害防除(易国間地区)	風間浦村易国間	H23～事業費延長 1,413 1,100m	事業費 1,403(230) 調査・設計・工事	事業費 10 法面工	3期工事
橋梁	管内橋梁補修	-	-	事業費 1,994(646) 17橋 調査・設計・工事	事業費 493 8橋 調査・設計・工事	
	むつ尻屋崎線橋梁架替事業(赤坂橋)	むつ市田名部	H29～事業費延長幅員 1,350 70m 6.0(12.0)m	事業費 584(100) 調査・用地・仮橋・迂回路	事業費 228 旧橋撤去・橋梁下部工	
広域避難路確保	薬研佐井線	むつ市大畑町赤達山国有林～佐井村古佐井山国有林	H23～事業費延長 4,377 20.4km	事業費 3,498 調査・設計・用地・道路改良・舗装工	事業費 879 調査 道路改良・舗装工	
	川内佐井線	むつ市川内町田野沢山国有林～佐井村湯野川越山国有林	H24～事業費延長 5,260 12.6km	事業費 4,002 調査・設計・工事	事業費 1,258 雪崩対策・防雪柵等	
	国道279号道路改築事業(木野部工区)	むつ市大畑町木野部	R2～事業費延長幅員 10,600 2,200m 6.0(9.0)m	事業費 60 調査・測量・予備設計	事業費 68 調査・設計	
	風間浦村道古野・大川目線(県代行)	風間浦村易国間	H28～事業費延長 1,380 0.9km	事業費 1,173 橋梁工事・道路改良 埋蔵文化財調査	事業費 146 道路改良・舗装工	

河川

管内には主要な水系として田名部川、川内川、大畑川、大佐井川があり、本支川合わせて48河川、延長193Kmを管理しています。

新田名部川は、昭和31年着工、同52年に完成、また、小川放水路は昭和55年着工、平成18年に完成しました。この両事業の完成により当管内では近年大きな水害は発生していません。

現在は、奥戸川、田名部川で総合流域防災事業により、護岸の整備を進めています。



田名部川広域河川改修事業(H29 概成)

河川 令和3年度 主要事業概要

(単位:百万円)

事業名	河川名	全体計画	令和2年度迄(うちR2補正)	令和3年度予定
総合流域防災事業	奥戸川 (大間町)	H27~ 事業費 900 延長 1,600m	事業費 275.3(50.0) 設計 1式 樋門 1式 護岸 1式	事業費 30.0 補償 1式 護岸 1式
	田名部川 かわまちづくり (むつ市)	H29~R3 事業費 400 延長 500m	事業費 228.0 調査 1式 設計 1式 護岸 388.1m	事業費 132.0 護岸 111.9m 通路舗装 570.0m
施設機能向上事業 (~R1) 大規模更新河川事業 (R2~)	田名部川 (むつ市)	H27~ 事業費 1,227 分流水門 1基 潮止堰 1基	事業費 618.0(150.0) 調査 1式 設計 1式 分流水門 1基 潮止堰 1基(工場製作工)	事業費 240.0 潮止堰 1式(仮設工)

川内ダム

川内ダムは、2級河川「川内川」の河口から約20km上流に建設された高さ55.0m、堤頂長137m、総貯水量16,500,000m³の重力式コンクリートダムです。洪水調節と河川環境保全等のための河川流量の確保を目的とし、昭和46年から予備調査に入り、その後、昭和50年に工事着手し平成6年に完成しました。

川内ダムは、現在まで27年間に渡り運用されており、川内川沿川における洪水被害の防止等、その役割を果たしています。



海岸

海岸事業については、城ヶ沢海岸をはじめ45地区を海岸保全区域に指定(延長約59Km)し離岸堤及び人工リーフの設置を主体に事業を実施しています。

現在、昭和60年度から実施している鳥沢海岸侵食対策事業により人工リーフの設置や、平成29年度に着手した稲崎・入口海岸堤防等老朽化対策緊急事業による護岸改修の実施など、冬期風浪などによる海岸災害を未然に防止するための事業を実施しています。



鳥沢海岸侵食対策事業

海岸 令和3年度 主要事業概要

(単位:百万円)

事業名	海岸名	全体計画	令和2年度迄(うちR2補正)	令和3年度予定
侵食対策事業	鳥沢海岸 (むつ市)	S60~ 事業費 9,576 人工リーフ 11基	事業費 7,387(300) 人工リーフ 4基 (7号、6号、10号、3号)	事業費 200 人工リーフ 1基 (2号リーフ)
堤防等老朽化対策 緊急事業	稲崎・入口海岸 (東通村)	H29~ 事業費 800 緩傾斜護岸工 延長 297m	事業費 309.5(121) 調査 1式 設計 1式 ブロック製作 1式	事業費 30 緩傾斜護岸工 1式 長寿命化計画(老朽化) 1式

砂防

砂防事業については、砂防指定地170箇所(A=806ha)において、土砂災害から地域住民の生命・財産を守るため、砂防えん堤や渓流保全工等による砂防施設の整備に努めています。

中白糠沢事業間連携通常砂防事業及び蛇浦川通常砂防事業、並びに大荒川火山砂防事業については、砂防えん堤工事を継続実施していくほか、地藏堂沢・脇野沢通常砂防事業及び北畑沢火山砂防事業も実施することとしています。



蛇浦川通常砂防事業・2号堰堤

砂防 令和3年度 主要事業概要

(単位:百万円)

事業名	河川名	全体計画	令和2年度迄(うちR2補正)	令和3年度予定
事業間連携 通常砂防事業	中白糠沢 (東通村)	H26~ 事業費 283 砂防えん堤 1基	事業費 248.3(5.0) 砂防えん堤 1式	事業費 35 砂防えん堤 1式
火山砂防事業	大荒川 (むつ市)	H27~ 事業費 1,050 土石流堆積工 1基 砂防えん堤 1基	事業費 319.5(20.0) 砂防えん堤 1式 調査 1式	事業費 20 用地 1式 砂防えん堤 1式
	北畑沢 (むつ市川内町)	H29~ 事業費 420 砂防えん堤 2基 渓流保全工 459m	事業費 87 調査 1式 用地 1式	事業費 20 砂防えん堤 1式 調査 1式
通常砂防事業	蛇浦川 (風間浦村)	H24~ 事業費 430 砂防えん堤 2基	事業費 418.9 砂防えん堤 1基 調査 1式	事業費 10 砂防えん堤 1式
	地藏堂沢 (むつ市脇野沢)	H27~ 事業費 470 砂防えん堤 2基 渓流保全工 105m	事業費 77.1 調査 1式 用地 1式	事業費 20 砂防えん堤 1式
	脇野沢 (むつ市脇野沢)	H28~ 事業費 410 土石流堆積工 1基 渓流保全工 20m	事業費 37.1 調査 1式 用地 1式	事業費 10 用地 1式 工事用道路 1式

急傾斜

急傾斜事業については、急傾斜地崩壊対策危険箇所は168箇所となっており、がけ崩れによる災害の防止を図るため、急傾斜地崩壊危険区域として64区域(平成30年3月31日現在)を指定し、管理しています。

当地域整備部管内の急傾斜地崩壊対策事業としては、昭和43年に東通村の白糠区域に着手して以来、現在も積極的に整備促進を図りながら、市町村との連携のもと土砂災害危険箇所マップを作成配布し、地域住民への周知徹底を図っているところです。

今年度は、甲平ノ下区域、九艘泊区域・釣屋浜1号区域、白糠4号区域及び大佐井川目1号区域で実施します。



九艘泊区域急傾斜地崩壊対策事業(むつ市脇野沢九艘泊)現場打吹付法砕工

急傾斜 令和3年度 主要事業概要

(単位：百万円)

事業種別	事業名	施工箇所	全体計画	令和2年度迄(うちR2補正)	令和3年度予定	摘要
急傾斜地崩壊対策	甲平ノ下区域	下北郡風間浦村下風呂	H29~R8 事業費 700 延長 290m	事業費 500 測量、設計 1式 吹付法砕工 200m	事業費 100 吹付法砕工 30m	
	大佐井川目1号区域	下北郡佐井村佐井	R2~R6 事業費 340 延長 186m	事業費 20 測量、設計 1式	事業費 20 吹付法砕工 45m	
	釣屋浜1号区域	むつ市大畑町釣屋浜	H26~R6 事業費 276 延長 143m	事業費 160 測量、設計 1式 植生法砕工外 64m	事業費 40 植生法砕工外 15m	
	九艘泊区域	むつ市脇野沢村九艘泊	H24~R2 事業費 258 延長 140m	事業費 258(20) 測量、設計 1式 吹付法砕工 140m	—	R2概成
	白糠4号区域	下北郡東通村白糠	H31~R8 事業費 270 延長 170m	事業費 48 測量、設計 1式 吹付法砕工 20m	事業費 24 延長 10m	
	桧川区域	むつ市川内町桧川	R3~R7 事業費 240 延長 200m	—	事業費 15 測量・設計 1式	R3新規

港湾

下北管内では、大湊港、大間港、川内港、尻屋岬港、仏ヶ浦港の5地方港湾と、海洋地球観測船『みらい』の母港である関根浜港(56条港湾)の計6港湾があります。

工業、流通、観光開発といった地域経済や地場産業の振興、さらには地域の防災拠点として重要な役割を担っています。

今年度は、大湊港下北ふ頭1号岸壁の補修や仏ヶ浦港の防波堤整備などを実施します。また、港湾管理者が管理する防潮堤、護岸、突堤、ゲート等の海岸保全施設の老朽化対策を実施し、背後地の安全性の向上を図ります。



大湊港港湾改修(統合補助)事業箇所

港湾 令和3年度 主要事業概要

(単位：百万円)

事業名	施工箇所	事業期間	全体計画	令和2年度迄(うちR2補正)	令和3年度予定
大湊港 港湾改修(統合補助)事業	むつ市港町	H29~	事業費 258 延長 215.0m	事業費 126(36) 岸壁補修 1式	事業費 12 岸壁設計 1式
川内港湾海岸施設 老朽化対策事業	むつ市川内町	R2~	事業費 413 老朽化対策 1式	事業費 136(36) 岸壁補修 1式	事業費 41 突堤・防潮堤補修 1式 対策工設計 1式
仏ヶ浦港 港湾改修事業	佐井村長後	H4~	事業費 1,701 防波堤 100.0m	事業費 1,009 防波堤整備 62.5m	事業費 138 防波堤整備 1式

建築

【建築指導】

建築基準法に基づく審査や完了検査等の業務のほか、長期優良住宅の認定や建設リサイクル法に関する業務を行っています。

【県営住宅】

低所得者向けの県営住宅(4団地 221戸)及び、中堅所得者向けの特定公共賃貸住宅(1団地 4戸)の改修や管理を行っています。

県営住宅管理戸数等

団地名	種別	構造・階数	建設年度	棟数	戸数	住戸タイプ
中央団地	公営住宅	中層耐火・3	H10~H11	2	32	2DK、3DK、3LDK
	特定公共賃貸住宅	中層耐火・3	H11	(1)	4	3LDK
昭和団地	公営住宅	中層耐火・3	H1~H5	7	81	2DK、2LDK、3DK
山田団地	公営住宅	木造・平・2	H12~H13	4	30	2LDK、3LDK
金谷団地	公営住宅	簡易耐火・2	S49~S54	12	78	2DK、3DK
下北地域県民局管内計				25	225	

用地

(1) 用地

公共事業の実施には、用地買収や建物等の移転、補償が必要です。

当管内は、土地所有者が所在不明であったり、相続人が数百名を超えるような土地が多く、用地を確保するのが極めて困難な地域です。

このため、土地収用法を適用する事例が多いほか、平成26年度からは管内全市町村と用地連絡協議会を設置し、用地交渉に同席する等共同で推進する体制を整備しています。

事業別	箇所数	用地買収費		補償費		合計(円)	
		筆数	面積(m ²)	金額(円)	件数		金額(円)
道路事業	18	39	34,278.00	32,259,770	35	54,130,055	86,389,825
河川事業	2	1	213.99	406,581	2	361,990	768,571
砂防事業	6	16	23,110.20	15,383,179	6	7,955,040	23,338,219
急傾斜地崩壊対策事業	1	0	0.00	0	4	689,363	689,363
合計	27	56	57,602.19	48,049,530	47	63,136,448	111,185,978

土地収用法適用状況

	用地着手年度	用買率(面積比)	土地収用法関係	主な困難状況
大湊Ⅱ期バイパス	H21	83.2%	行方不明者や共有地の存在により適用が見込まれる	Ⅱ工区 多数共有地 1件 行方不明 1件 関係人 約100人
白糠バイパスⅡ工区	H21	71.5%	共有地があるため適用が見込まれる	共有地 8件 関係人 1,600人

(2) 財産管理

道路や河川等の国土交通省所管の国有財産等に関して、次のような事務を行っています。

- 境界確定、用途廃止、工事施工承認、土地交換、地区編入承認等による管理及び処分
- 道路法、河川法、港湾法、海岸法、国有財産法等の規定による占用等の許可
- 港湾施設の使用、特殊車両の通行、砂防指定地内における制限行為の許可
- 砂利採取法、砕石法の規定による採取計画の認可

下北半島縦貫道路 国道279号 むつ南バイパス



1-1工区
L=2.1km

1工区
L=3.4km

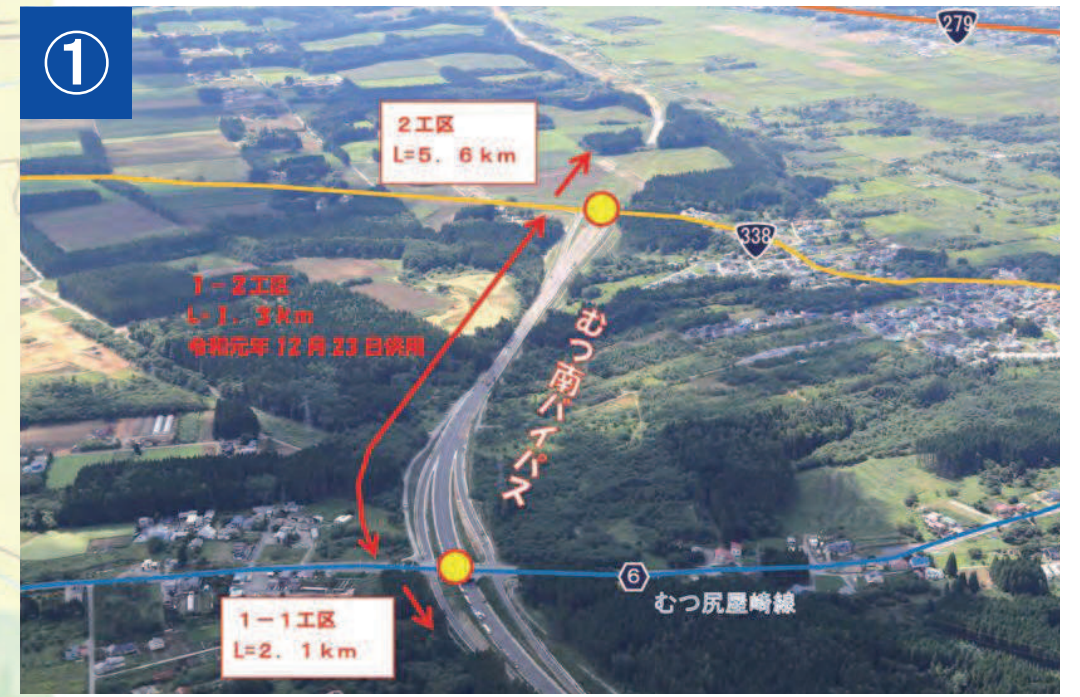
令和元年12月23日
供用開始 L=1.3km

全体延長
L=9.0km

2工区 2工区
L=5.6km

事業概要

全体事業費	211億円
延長・幅員	L=9km・W=13.5m
事業化年度	平成15年度
工事進捗率 (事業費ベース)	84%(R2年度末)
用地取得進捗率 (面積ベース)	100%(R2年度末)



国道279号 二枚橋バイパス

R2 完

事業概要

全体事業費	62.5億円
全体延長	L = 3,640 m
事業化年度	平成8年度
事業完了	令和2年度



津軽海峡

全体延長 L=3,640m

(下北地域広域避難路確保対策事業)
国道279号 道路改築事業

木野部工区 L=2.2km
R2 事業着手



国道338号 大湊Ⅱ期バイパス



1 工区

延長 L ≒ 1.0km
用地取得進捗率
(面積ベース) **97%**

L=1.2km(H19供用)

2 工区

延長 L ≒ 2.6km
用地取得進捗率
(面積ベース) **78%**

事業概要

全体事業費	約25億円
全体延長	L ≒ 3.6km
事業化年度	平成20年度
事業進捗率	約74%(R2年度末)
用地取得進捗率 (面積ベース)	約83%(R2年度末)

国道338号 白糖バイパス



事業概要

全体事業費	97億円	(1期工区) 67.4億円	(2期工区) 29.6億円
全体延長	L=6,680m	(1期工区) 3,830m	(2期工区) 2,850m
事業着手年度	昭和62年度		
事業進捗率	約75%(R2年度末)		
2期工区用地取得進捗率	約72%(R2年度末)	共有地が存在するため、将来的に土地収用法を適用する必要あり。	

1期工区

- 供用済区間 (Blue solid line)
- トンネル区間 (Blue dashed line)

2期工区

- 計画区間 (Red dashed line)

下北地域広域避難路確保対策事業



薬研佐井線道路改良事業(補強土壁工)

薬研佐井線 (1.5車線の整備事業)
事業延長 L=20.4km

川内佐井線 (通年通行確保事業)
事業延長 L=12.6km



川内佐井線道路改良事業
スノーキーパー設置



古野・大川目線(県代行)事業
橋梁上部工施工状況

風間浦村道 古野・大川目線 (県代行)
事業延長 L=0.9km

国道279号 木野部工区 (R2着手)
事業延長 L=2.2km

※ A~Dルートは、下北地域広域避難路確保対策事業において今後計画的に取り組むべきとされたルートを示す。



	薬研佐井線 (1.5車線の整備)	川内佐井線 (通年通行確保)	村道古野・大川目線 (県代行・道路新設)	国道279号(木野部) (道路新設)
全体工事費	45.4億円	52.6億円	13.8億円	106.0億円
全体延長	L=20.4km	L=12.6km	L=0.9km	L=2.2km
事業化年数	平成23年度	平成24年度	平成28年度	令和2年度
事業進捗率	95%(令和2年度末)	76%(令和2年度末)	85%(令和2年度末)	0.6%(令和2年度末)



安渡館の桜(むつ市)



日本の秘境百選 仏ヶ浦(佐井村)



霧の中の下風呂温泉街(風間浦村)



津軽海峡に浮かぶ弁天島(大間町)



重要無形民俗文化財「下北の能舞」(東通村)



鯛島とサル(むつ市脇野沢)

青森県下北地域県民局地域整備部

〒035-0073 むつ市中央一丁目1-8

TEL (0175)22-8581(大代表)

(0175)22-1231(直通)

FAX (0175)22-9540

表紙写真: 国道279号二枚橋バイパス(R2.12.15開通)